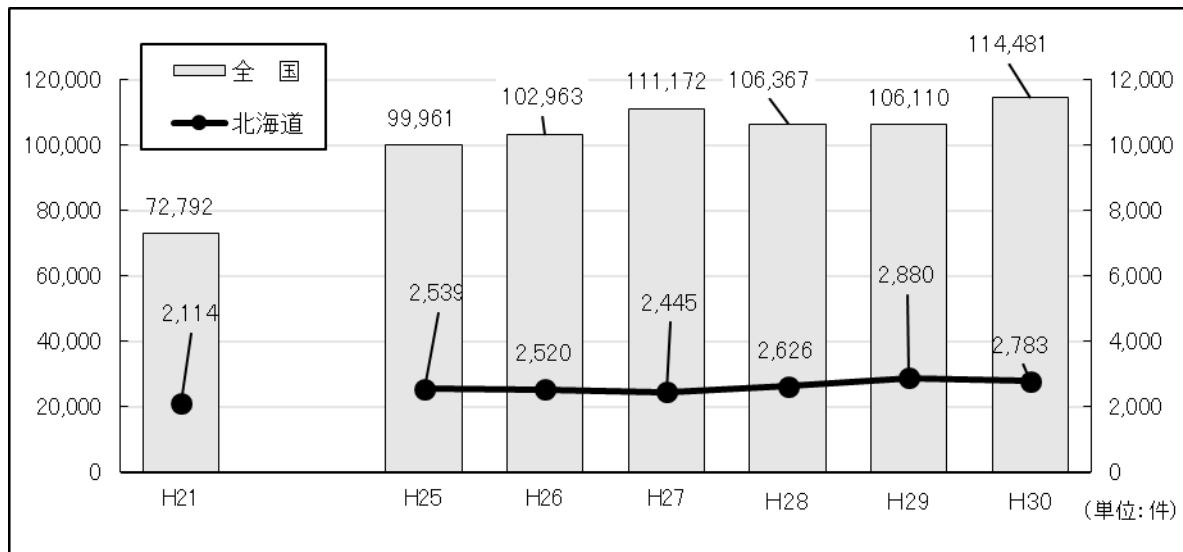

第110回女性に対する暴力に関する 専門調査会 資料

2020年10月28日

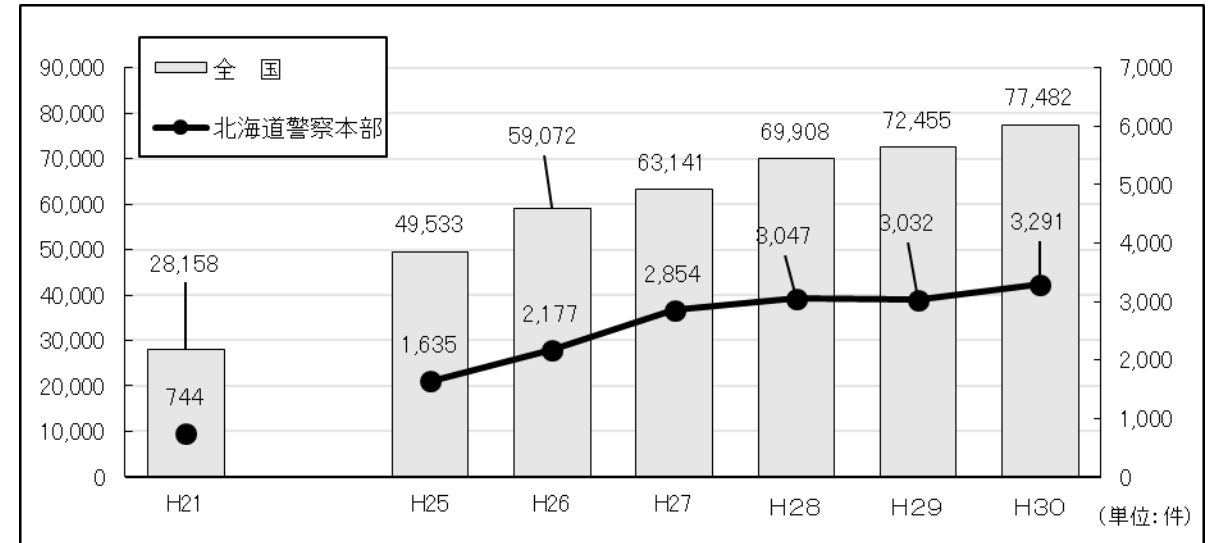
北海道環境生活部女性支援室

北海道のDV被害の状況（1）

（1）配偶者暴力相談支援センターにおける相談件数

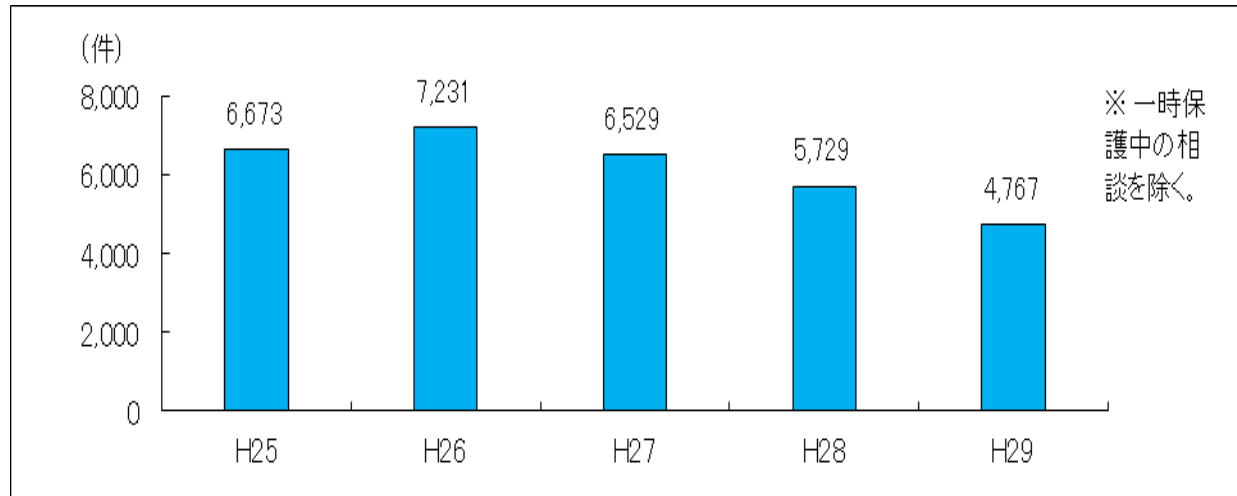


（2）北海道警察における相談件数

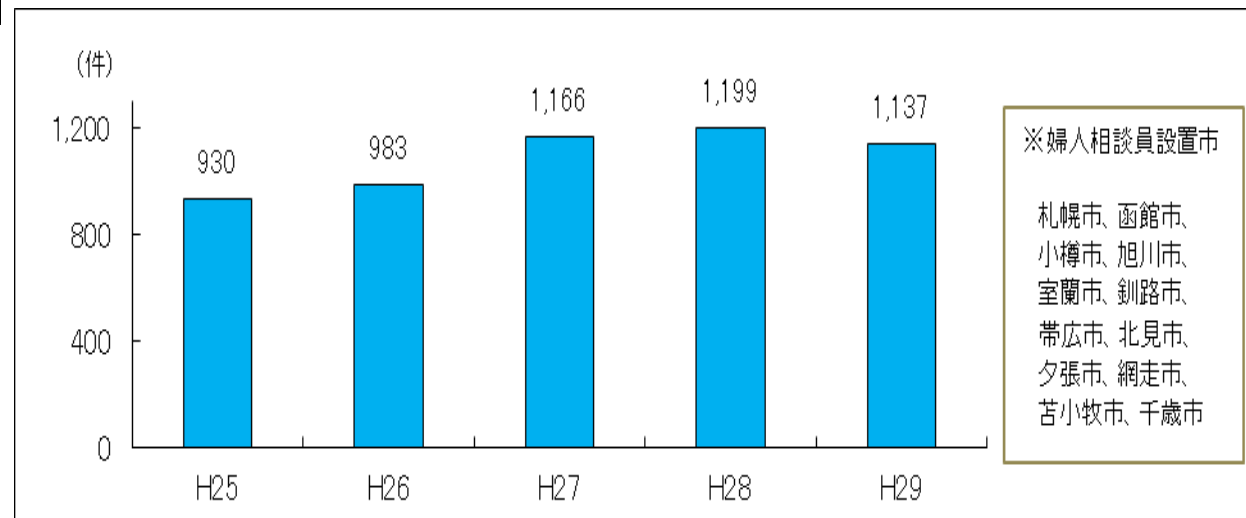


北海道のDV被害の状況（2）

（3）民間シェルターにおける相談件数

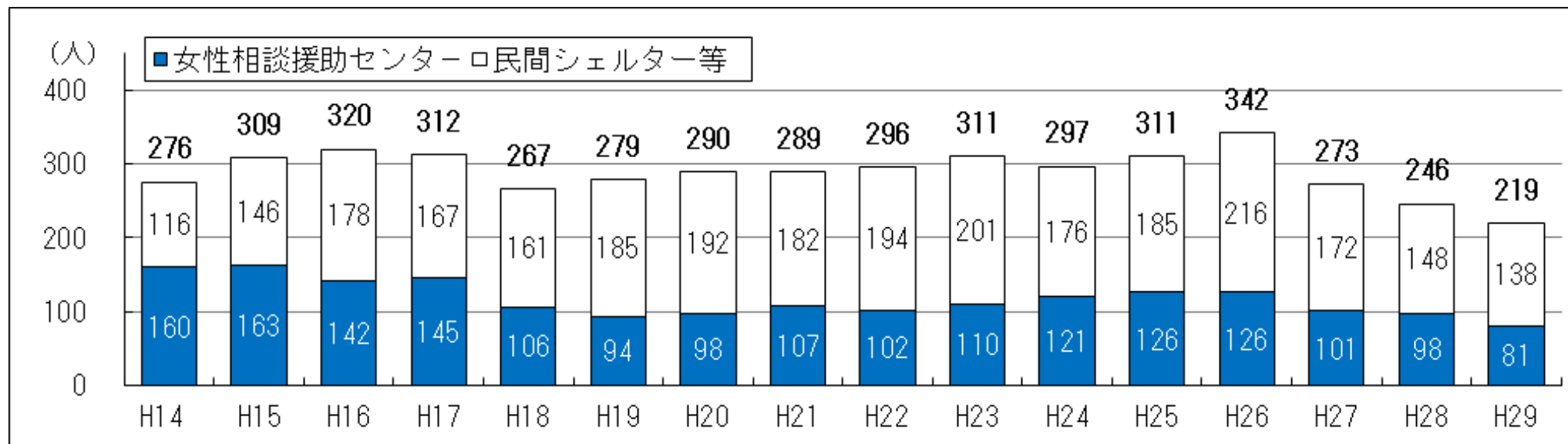


（4） 婦人相談員設置市における相談件数

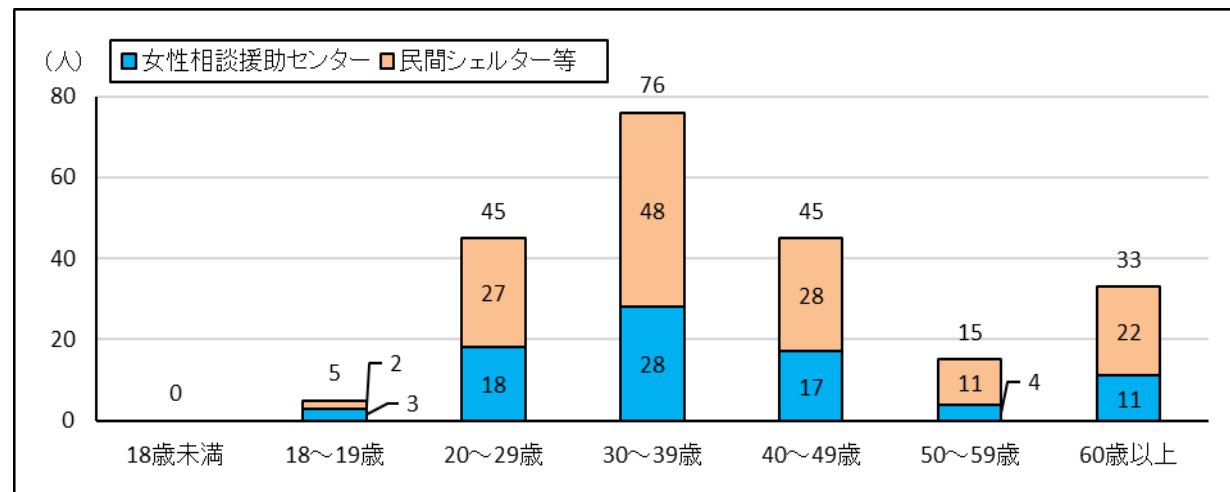


北海道のDV被害の状況（3）

（5）一時保護人数



（6）年齢別一時保護



※以上、データは全て
第4次北海道
DV基本計画から抜粋

北海道のDV被害者へ支援体制 (1)

相談

配偶者暴力相談支援センター

- 北海道立女性相談援助センター
- (道庁)環境生活部くらし安全局道民生活課
- (道庁)各総合振興局、各振興局(14か所)
- 札幌市配偶者暴力相談センター
- 札幌市 市民文化局 市民生活部 男女共同参画室
- 旭川市配偶者暴力相談支援センター
- 函館市配偶者暴力相談支援センター

警察
(警察相談センター)

民間シェルター(8か所)

法務局
〔女性の人権ホットライン
・みんなの人権110番〕

市の婦人相談員(12市)

性暴力被害者支援センター北海道(SACRACHさくらこ)

【関係機関】

- 警察
- 市町村
- 福祉事務所
- 児童相談所
- 母子生活支援施設
- 学校等

婦人相談所

北海道立女性相談援助センター

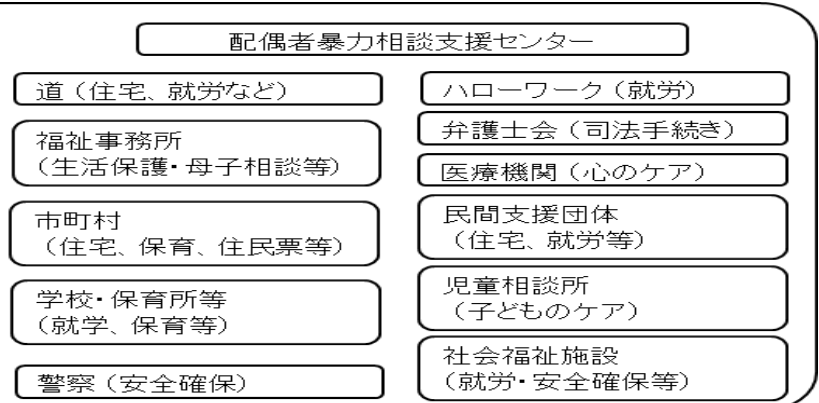
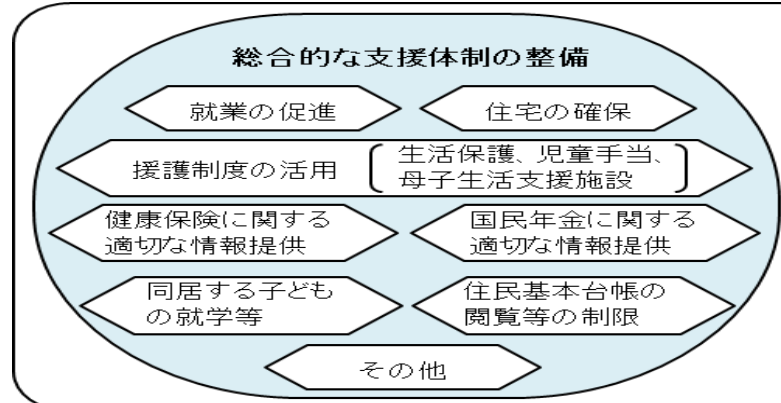
自立支援

一時保護の依頼

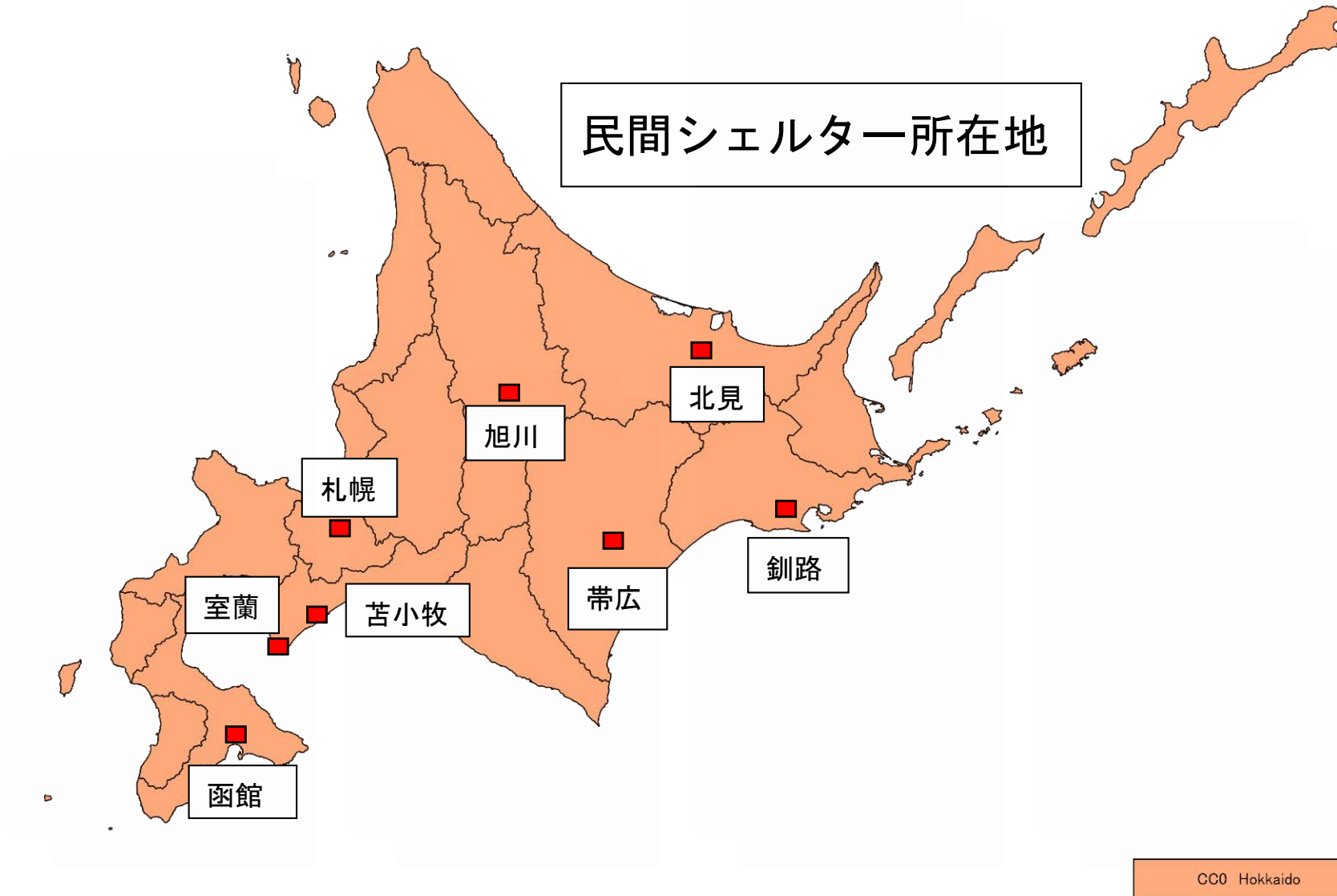
自立支援

業務委託

※第4次北海道DV基本計画から抜粋



北海道のDV被害者へ支援体制（2）



DVと児童虐待（1）

（1） 面前DV事案への対応

- ・相談者の同意を得た上で、相談者の在住市区町村との情報共有
- ・警察、児童相談所・市区町村の担当職員との面談の実施

（2） 担当者研修や人事交流の実施状況

- ・DV所管部局・児童虐待所管部局等の職員を対象とするセミナー、地域連絡会議などの開催
- ・児童相談所との人事交流

DVと児童虐待（2）

（3）児童虐待対応機関との情報共有

- ・児童相談所に虐待通告された子を一時保護した場合
→児童相談所職員が来所、面談等を実施
（中学生以上の男児は児童相談所で一時保護）
- ・DV被害者の一時保護から退所に向けた自立支援、退所後の支援などについて、転入先市区町村と連携
→要保護児童対策地域協議会への情報提供

DV被害者支援における 民間シェルターの役割と機能

- **広大な北海道の中で、
民間シェルターが果たす役割は大きく、重要**
 - **道内でいち早く、DV被害者支援活動を展開**
 - **SNS相談やLGBTの方など、社会ニーズに則した
弾力性のある、被害者に寄り添った取組**
 - **支援の最前線で、地域社会に根付きながら、
専門的なノウハウを持ったスペシャリスト**

民間シェルターとの連携

● 財政的な補完

➤ 活動強化事業補助金

- ・相談活動、一時保護後の自立支援活動への補助

➤ 配偶者暴力被害者等支援調査研究事業

- ・多様な被害者の受入、ステップハウス運営など
民間シェルターが行う先進的な取組への補助

➤ 新型コロナウイルス感染防止対策

参考：いわゆる「北海道方式」

- **緊急一時保護施設入所者への生活保護制度の対応について**
 - 民間シェルターへの入所者の生活保護について、個々の市町村ごとではなく、全道一律の取扱いとする。
 - 平成11年12月27日付けで、道から全道の自治体等へ通知

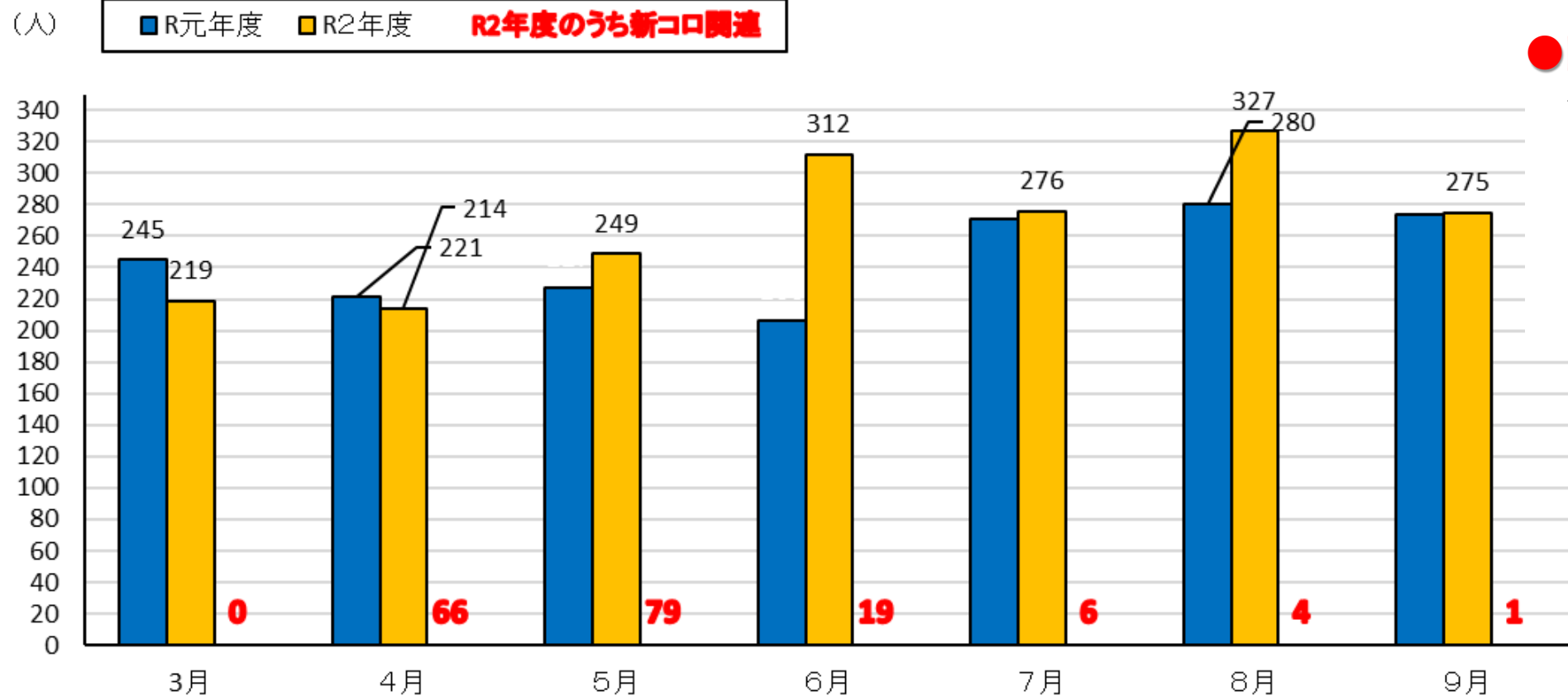
民間シェルターにおける課題

- **活動資金の不足**
- **支援者の不足**
- **（民間シェルターに限らず）携帯電話の持ち込みなど、被害者ニーズの多様化**

新型コロナウイルス感染禍におけるDV被害者への支援

●一時保護期間の長期化
→感染症対策としての
観察期間

●同伴者への対応
→他機関等の連携



今後に向けて

- **民間シェルターと
性暴力被害者支援センター北海道との連携**
 - 性暴力被害者支援センター北海道「さくらこ」における地域支援員として、民間シェルターのスタッフが協力
 - 今後の協力体制などについて、さくらこ・民間シェルターなどの関係者と研究